

ちゅうなん

No.51 平成31年1月~3月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **332社**(回答率96.2%)

県南西部 123社
県中南部 209社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△5.1(前期比△5.1)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△5.1と前期に比べ5.1ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△15.4(前期比△11.2)、県中南部が1.0(同△1.4)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△13.0(前期比△18.0)とマイナスに転じるなか、原材料・仕入価格は14.5(同△1.0)と上昇感が残り、収益については△15.4(同△22.8)とマイナスに転じています。設備投資実施企業の割合は9.8%。なお、設備の状況は△1.9(同+1.9)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足は△14.2(同+1.8)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は5.8(前期比△4.2)とプラスを維持するなか、原材料・仕入価格は19.7(同+3.9)と上昇し、収益については0.5(同+1.0)とプラスに転じています。設備投資実施企業の割合は15.4%。なお、設備の状況は△6.1(同+2.2)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足は△17.4(同+2.6)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△7.1(今期比△2.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△7.1と今期に比べ2.0ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.4(今期比△2.0)、県中南部△1.0(同△2.0)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

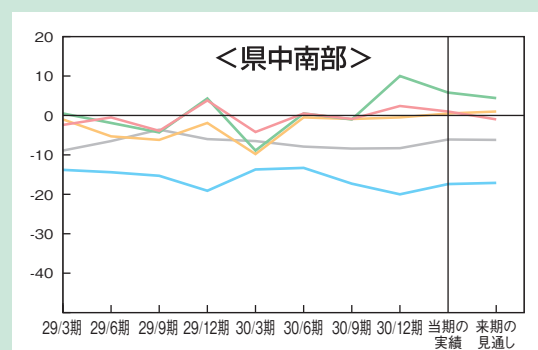
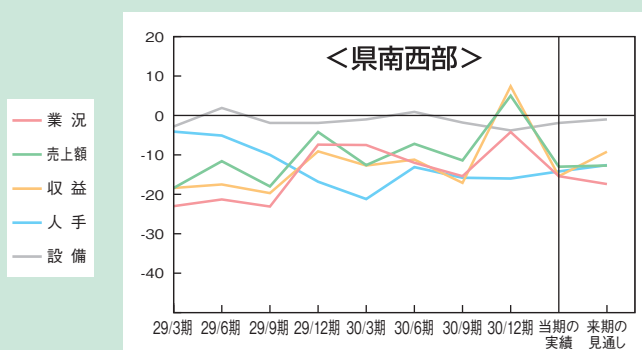
■県南西部

売上額は△12.7(今期比+0.3)、収益は△9.2(同+6.2)と、ともに厳しさが残る見通しとなり、業況は建設業、不動産業で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は4.4(今期比△1.4)と低下し、収益は1.0(同+0.5)と上昇する見通しとなり、業況は卸・小売業、建設業、不動産業で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△4.4

予想業況判断D.I.
△4.5

回答企業 68社 (回答率97.1%)
県南西部 27社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△22.2(前期比△2.2)と後退!

各D.I.は、売上額△29.6(前期比△25.8)、収益についても△33.3(同△33.3)と、ともに大幅に低下しています。原材料・仕入価格は0.0(同△16.7)と低下するなか、販売価格についても△4.0(同△8.0)とマイナスに転じています。人手過不足は△7.7(同+13.1)と不足を示し、前期比残業時間は△11.5(同△19.8)と減少を示しています。設備の状況は3.8(同+3.8)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は10.7%です。

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+2.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+29.6)、収益についても0.0(同+33.3)と大幅に上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.2(同+4.2)と上昇する見通しのなか、販売価格についても0.0(同+4.0)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。

■県中南部

業況判断D.I.は7.3(前期比△2.5)とプラスを維持!

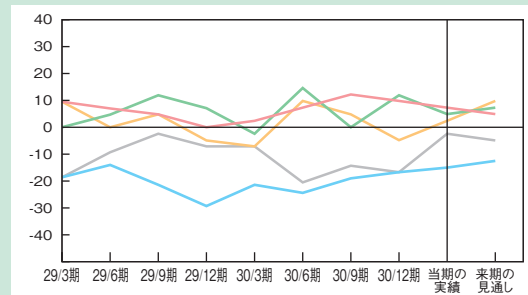
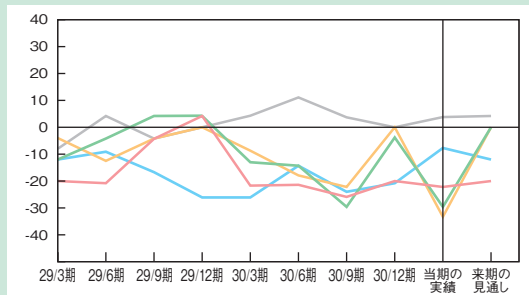
各D.I.は、売上額4.9(前期比△7.0)とプラスを維持するなか、収益については2.4(同+7.2)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は22.0(同+3.0)と上昇するなか、販売価格についても0.0(同+7.3)と上昇しています。人手過不足は△15.0(同+1.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は△9.8(同△7.4)と減少を示しています。設備の状況は△2.4(同+14.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は29.3%です。

予想業況判断D.I.は4.9(今期比△2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.3(今期比+2.4)と上昇し、収益についても9.8(同+7.4)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については2.4(同+2.4)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は34.1%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△21.1

予想業況判断D.I.
△21.6

回答企業 76社 (回答率95.0%)
県南西部 34社 / 県中南部 42社

■県南西部

業況判断D.I.は△26.5(前期比△29.4)とマイナスに転じる!

各D.I.は、売上額△32.4(前期比△41.2)、収益についても△32.4(同△41.0)と、ともに大幅に低下しマイナスに転じています。原材料・仕入価格は15.2(同+0.5)と上昇するなか、販売価格については0.0(同△17.1)と低下しています。人手過不足は△17.6(同△6.2)と不足を示すなか、前期比残業時間は△8.8(同△3.1)と減少しています。設備の状況は△8.8(同△2.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.5%です。

予想業況判断D.I.は△14.7(今期比+11.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.1(今期比+23.3)、収益についても△11.8(同+20.6)と、ともにマイナス域ながらも上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.1(同△3.1)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については5.9(同+5.9)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.9%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△16.7(前期比△4.8)と後退!

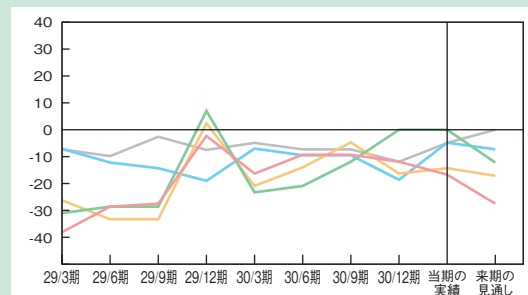
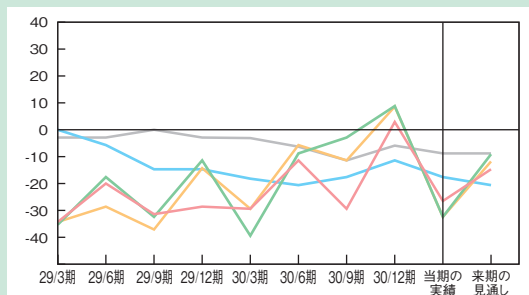
各D.I.は、売上額0.0(前期比±0.0)と停滞するなか、収益についても△14.3(同+2.0)と、厳しさが続いています。原材料・仕入価格は28.6(同+7.7)と上昇するなか、販売価格については4.8(同+7.1)とプラスに転じています。人手過不足は△4.8(同+13.8)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△4.7)と変化がないことを示しています。設備の状況は△4.9(同+7.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.7%です。

予想業況判断D.I.は△27.5(今期比△10.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△12.2(今期比△12.2)と低下する見通しとなるなか、収益についても△17.1(同△2.8)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は26.8(同△1.8)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については4.9(同+0.1)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.8%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△7.7予想業況判断D.I.
0.0回答企業 65社(回答率100.0%)
県南西部 23社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△17.4(前期比△4.4)と後退!

各D.I.は、売上額△13.0(前期比△4.3)、収益についても△13.0(同△13.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は13.6(同△3.8)と上昇感が残るなか、販売価格は△4.3(同△4.3)と低下しています。人手過不足は△9.1(同+3.9)と不足を示すも、前期比残業時間は△9.1(同△0.4)と減少しています。設備の状況は0.0(同4.3)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.0(今期比+4.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.1(今期比+3.9)と厳しさが続く見通しとなり、収益についても△13.6(同△0.6)と停滞する見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同△13.6)と低下する見通しのなか、販売価格については△4.5(同△0.2)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

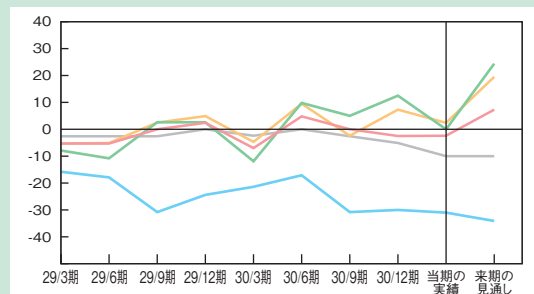
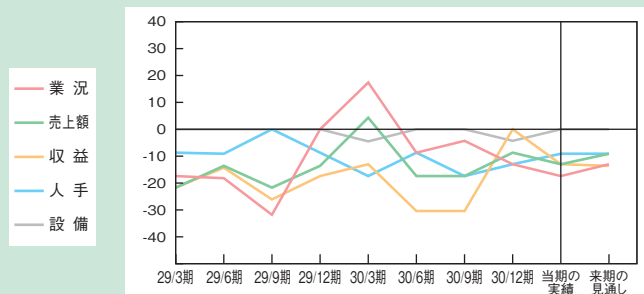
■県中南部

業況判断D.I.は△2.4(前期比+0.1)と停滞!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△12.5)と低下し、収益については2.4(同△4.9)とプラスを維持しています。原材料・仕入価格は16.7(同△0.9)と停滞するなか、販売価格については△2.4(同△9.9)とマイナスに転じています。人手過不足は△31.0(同△1.0)と不足を示すものの、前期比残業時間は△7.1(同△12.2)と減少しています。設備の状況は△10.0(同△4.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は14.3%です。

予想業況判断D.I.は7.3(今期比+9.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額24.4(今期比+24.4)と上昇する見通しとなるなか、収益についても19.5(同+17.1)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は16.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格については2.4(同+4.8)とプラスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.8%です。



建設業

業況判断D.I.
13.4予想業況判断D.I.
1.5回答企業 67社(回答率90.5%)
県南西部 24社/県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は8.3(前期比△13.4)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額29.2(前期比△1.2)、収益についても16.7(同△9.4)と、ともにプラスを維持しています。原材料・仕入価格は29.2(同+7.5)と上昇し、販売価格については△4.2(同△4.2)と低下しています。人手過不足は△30.4(同△8.7)と不足を示すものの、前期比残業時間は△4.2(同△8.5)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+4.3)と適正を示し、設備投資実施企業割合は8.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△20.8(今期比△29.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△36.4(今期比△65.6)、収益についても△18.2(同△34.9)と、ともに大幅に低下しマイナスに転じる見通しとなっています。人手過不足は△13.0(同+17.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合16.0%です。

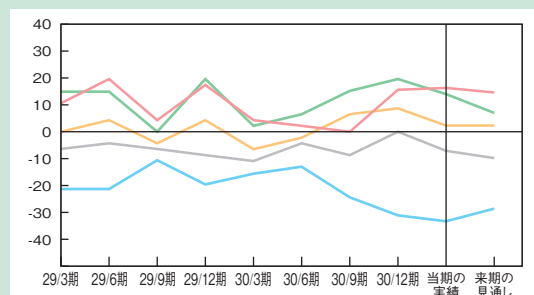
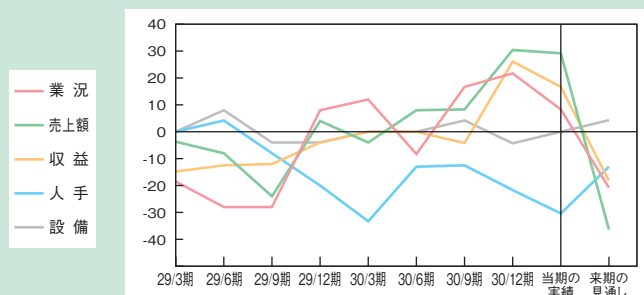
■県中南部

業況判断D.I.は16.3(前期比+0.7)と堅調に推移!

各D.I.は、売上額14.0(前期比△5.6)、収益についても2.3(同△6.4)と、ともにプラスを維持しています。原材料・仕入価格は23.3(同+5.5)と上昇するなか、販売価格についても7.1(同+2.6)と上昇しています。人手過不足は△33.3(同△2.2)と不足を示すものの、前期比残業時間は△2.4(同△2.4)と減少を示しています。設備の状況は△7.1(同△7.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%です。

予想業況判断D.I.は14.6(今期比△1.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.0(今期比△7.0)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については2.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。人手過不足は△28.6(同+4.7)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は7.7%です。



不動産業

業況判断D.I.
△3.6

予想業況判断D.I.
△9.1

回答企業 56社 (回答率100.0%)
県南西部 15社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△13.3(前期比+8.1)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△6.7(前期比+0.4)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。仕入価格は15.4(同+15.4)と上昇し、販売価格については0.0(同±0.0)と安定して推移しています。資金繰りについては△6.7(同△6.7)と難化しています。人手過不足は0.0(同+14.3)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同△8.3)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比△6.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.3(今期比△6.6)と低下する見通しとなり、収益については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は7.7(同△7.7)と低下する見通しとなるなか、販売価格については0.0(同±0.0)と安定して推移する見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比±0.0)と停滞!

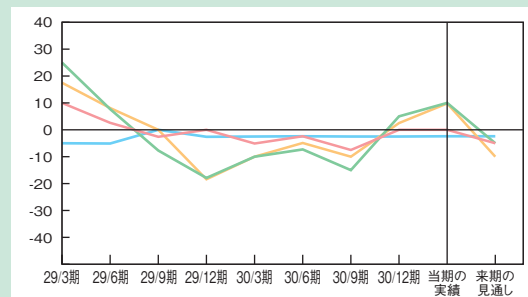
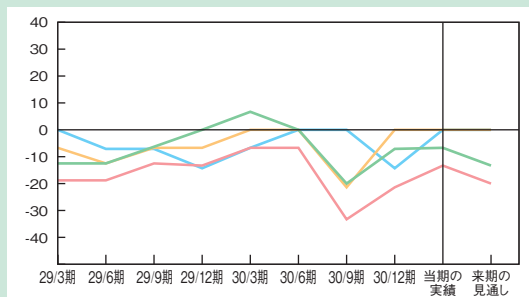
各D.I.は、売上額10.0(前期比+5.0)、収益についても9.8(同+7.3)と、ともに上昇しています。仕入価格は5.6(同+3.0)と上昇するなか、販売価格については△5.1(同+5.2)とマイナス域に止まっています。資金繰りについては△2.4(同+0.1)と停滞しています。人手過不足は△2.4(同+0.1)と不足を示し、前期比残業時間は2.4(同+4.9)と増加しています。

予想業況判断D.I.は△5.0(今期比△5.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.0(今期比△15.0)、収益についても△10.0(同△19.8)と、ともにマイナスに転じる見通しとなっています。仕入価格は2.8(同△2.8)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△7.7(同△2.6)と低下する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 1、2月と受注は安定しており、資金繰りに関しては順調である。ただ、受注に対して人手が不足している状態であり、これ以上売上を伸ばすことは厳しい状況にある。(金属製品の切削加工組立業・南西部)
- 電機業界の市場動向として、第5世代移動通信システム(5G)スタートにより、半導体事業はメモリ量産態勢となることから、今年の秋口頃より受注が増加する。(プリント基板製造業・中南部)
- 今一番売れているのは50ccのバイクであるが、最近125cc以下の小型バイクも伸びてきている。法定速度が自動車と同じで2人乗りができ、税金が安いので人気とのこと。(オートバイ販売修理業・南西部)
- 2019年5月頃、店舗内装の修繕を予定。野菜・米の仕入価格が5~10%上昇しており、2019年6月頃のメニュー変更時に値上げを予定している。(中華料理店・中南部)
- イギリスのEU離脱に伴う自動車メーカーの撤退や、米国、中国の貿易摩擦に伴い今後の車輛関連の需要が減少すると思われる。(車輛用設備の設計業・南西部)
- 普通車の売れ行き不調。軽自動車への乗り換えが多い。ナビ等の取付もスマホアプリ等に押され低調。(自動車部品販売取付業・中南部)
- 近年は民間工事より公共工事の受注が安定している。(建設業・南西部)
- 大手からの受注量は例年並み。オリンピック開催に伴い、在庫は不足気味(発注してから2ヵ月期間を要したこともあった)。(屋根板工事業・中南部)
- 地元では、なかなか収益性の高い売り物件が出てこない。(不動産業・南西部)
- 相続関連での物件仕入が増加している。(不動産業・中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成31年3月1日~平成31年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>